

義肢装具SIG第13回講習会

「義肢装具の役割一本当の付加価値って何なんだ？」

2017年8月25日(金)13:00~17:20、26日(土)10:00~12:30

株式会社澤村義肢製作所(新社屋)

神戸市中央区港島南町 3-3-24

神戸ポートライナー「医療センター駅」西へ徒歩7分

義肢装具SIGは、立場や職種にこだわらずに仲間の輪を広げ、より実質的な研究活動を行っていくために、2005年3月に発足しました。昨年は第12回の講習会を高知で開催し多くの皆さんに参加いただきました。そして今年も第13回講習会を神戸市の株式会社澤村義肢製作所で開催いたします。

今回は「義肢装具の役割一本当の付加価値って何なんだ？」をテーマに、第一線で活躍されている方々を講師に迎えての講義、義肢装具の体験など参加型の講習会を計画しています。はじめて義肢装具を見る方でも大丈夫！義肢装具士に限らず、エンドユーザー、医師、PT、OT、エンジニア、分野を問わず学生から高校生まで、義肢装具や障害者スポーツに興味のある方ならどなたでも参加大歓迎です！

なおこの講習会は日本作業療法士協会生涯教育基礎研修1ポイントおよび日本義肢装具士協会生涯学習1単位が習得できます(予定)。

■プログラム(予定) 詳細内容は義肢装具SIGのサイトで随時アップします 定員:60名

8月25日(金) 13:00~17:20

13:00~13:50 「義肢装具とデザイン」 株式会社今仙技術研究所

14:00~14:50 「義肢パーツと福祉用具・開発製品の紹介」 ナブテスコ株式会社

15:00~16:40 「神戸における装具ミーティングの取組」

—急性期・回復期・PT・PO 連携—を通して地域での装具連携を考えるシンポジウム

15:00~15:15 神戸装具ミーティング概略 適寿リハビリテーション病院 栄 健一郎

15:15~16:05 ケーススタディ 急性期・回復期から

16:10~16:40 シンポジウムディスカッション

16:50~17:20 「フリーディスカッション」

* 19:00~21:00 懇親会 講習会終了後に別会場で開催します 参加費は別途必要です

8月26日(土) 10:00~12:30

「脳卒中者片麻痺患者における装具の役割」 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 大畑光司

10:00~10:30 講義「脳卒中片麻痺患者における装具の役割」

10:30~12:30 ケーススタディ「歩行計測デモンストレーション」



* 14:00~15:30 オプションツアー 参加費は無料ですが移動のための交通費等や施設入場料は別途実費が必要ですが義足ユーザーさんと神戸の街のバリア(フリー)&ユニバーサルデザイン探検!

■参加費 義肢装具ユーザー 無料(義肢装具を生業とする方は除きます) 学生 3,000円 リハ工会員 7,000円
義肢装具SIG会員 8,000円 協賛団体会員 9,000円 一般 10,000円

■申込締切 8月18日(金)

■申込窓口と方法

義肢装具SIG第13回講習会事務局 受付窓口:砂野(いさの) E-MAIL:po-sig@resja.or.jp

〒649-6426 和歌山県紀の川市下井阪252-5 FAX. 0736-77-6111

「義肢装具SIG」サイト>入力フォームでメール送信(右のQRコードもリンクしています)

■実行委員長 水澤二郎(啓成会)

■実行委員 松田靖史(大阪大学)、松本浩司(パシフィックサプライ) ■会場担当 大西智樹(澤村義肢製作所)

■主催 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 協力団体 義肢装具SIG

■協賛(予定) 一般社団法人日本作業療法士協会、一般社団法人日本義肢装具学会、一般社団法人日本義肢装具士協会、バイオメカニズム学会、感覚代行研究会、一般社団法人日本機械学会、特定非営利活動法人ヒューマンインタフェース学会、臨床歩行分析研究会



参加申込フォーム